

お客様各位

暑中お見舞い申し上げます。

今年は、早い時期から暑い日が続いており、熱中症になられる方も多いようですが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。

今年は、夏休みを例年より長くする企業も多いようですね。

子どもの頃の夏休みの宿題ではありませんが、日頃忙しく、なかなか手がつかられないことも多々あるかと思いますので、何かご自身に課題(目標)を設け、その課題に取り組んでみるのも良いのではないのでしょうか。

私どもの事務所でも、今年の夏から秋にかけて、皆様にさらに役立つ情報を提供するために、新しいホームページの作成、またセミナーの充実等に取り組んでいきたいと考えております。

また、夏休みは職員が交代で休みを取りますが、事務所としてのお休みはございません。

暑くて、厳しい夏になりそうですが、元気に、上を向いて過ごしてゆきましょう。

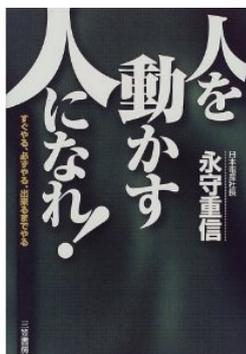
須黒会計インフォメーション

平成23年8月号

I N D E X

1. 【書籍紹介】 [今月ご紹介する本は・・・「人を動かす人になれ！」](#)
2. 【経営情報】 [経営に役立つ財務分析 ～総資本回転率～](#)
3. 【会計税務】 [寄附金控除](#)
4. 【ヒント・ヒント】 [創業資金](#)
5. 【税務メモ】 [8月の税務メモ](#)
6. 【お役立ち情報】 [経営体力診断のご提案](#)
7. 【セミナー情報】 [8月開催セミナーのご案内](#)

1. 【書籍紹介】 今月ご紹介する本は…「人を動かす人になれ！」



平成の名経営者にも選ばれた、日本電産社長の永守重信氏が書いた「人を動かす人になれ！」をご紹介します。

どんな状況にあってもこの一言が言えるか、人は理屈では動かない！だから「従業員の褒め方、叱り方」、「可能性を秘めた人間を見抜く、育てる」、「組織を動かす人が絶対に知らなければならない考え方」等、「熱意」「情熱」そして「執念」を感じさせる著書。経営者のみならずビジネスマンにとっても胸に突き刺さる内容の一冊です。

2. 【経営情報】 経営に役立つ財務分析 ～総資本回転率～

～総資本回転率について～（収益性分析 3）

ROA(総資本利益率)は、会社の利益をあげるのに、どれくらいの資本をかけたかを判断する指標でした。

$$\text{ROA(総資本利益率)} = \frac{\text{利益(成果)}}{\text{総資本(元手)}} \times 100$$

この計算式で、収益性を把握したとしても、なぜそうなったか又はどうすれば改善できるのかを検討しなければなりません。そこで、ひとつの方法として、上記公式を分解して、改善策のポイントを探ってみることができるということは、前回の最後の章で簡単に説明しました。

今回は、ROAを「売上高利益率」と「総資本回転率」に分解することにより、収益性分析の考え方を深めていこうと思います。

$$\text{ROA} = \frac{\text{経常利益}}{\text{総資本}} = \frac{\text{経常利益}}{\text{売上高}} \times \frac{\text{売上高}}{\text{総資本}}$$

「売上高経常利益率」 「総資本回転率」

「売上高利益率」(今回は「売上高経常利益率」で説明しています)は、売上高に対する利幅を示す比率であり、高い数値を示すほど収益力が増しているということになります。

この「売上高利益率」の数値を上げるためには、売上高の増加及び売上原価その他経費の減少が考えられます。詳しい内容については、前々回の説明を再度確認ください。

それでは、今回の本題である「総資本回転率」をみていきましょう。

「総資本回転率」は、投下資本(総資本)を用いて、どれだけの上高をあげたのかを示す指標であり、一定期間の上高が投下資本によって何回転したかを把握することができます。投下資本の利益効率を示す「投下資本回転率」の単位が「率」ではなく、「回(回転)」を使います。

ところで、「回転」とは、どういうことなのでしょう。

「回転」とは、会社が現在もっているものを運用することで費消され、新たに獲得することによって新しいものに入れ替わることをいいます。

これだけは少し分かりにくいので、例をあげて説明してみましょう

たとえば、資本金100万円(株主資本)で会社を始めます。さらに、銀行から100万円の借金(他人資本)をしたとします。この200万円(総資本)を元手に、一年間で1000万円の売上をあげたとします。

この場合、「総資本は5回転した」ということになります。

$$\text{総資本回転率} = \frac{1000\text{万円}}{200\text{万円}} = 5\text{回転}$$

つまり、元手の200万円は、仕入代金や人件費などの形で費消され、これらが売上げられて、その代金が回収され、再び1000万円というお金になったということなのです。

投下した資本(総資本)が、年間に何回売上高として回収されたかをみるものが総資本回転率ですから、この回転率が高いほど、資本が有効に活用されていることになります

たとえば、総資本が200万円のA社と、総資本が500万円のB社が、それぞれ1000万円の売上をあげたとすると総資本回転率は次のようになります。さて、どちらの会社の効率性が高いのでしょうか。

$$\text{< A社 >} \quad \frac{1000\text{万円}}{200\text{万円}} = 5\text{回転}$$

$$\text{< B社 > } \frac{1000\text{万円}}{500\text{万円}} = 2\text{回転}$$

上記例では、A社が200万円の資本を投入して、売上として1000万円を回収するまでの回転が年間5回も行われているのに対し、B社は、A社より300万円も多い500万円の資金を投入しているにもかかわらず、売上として1000万円を回収するまでの回転が2回しか行われていなかったことを示しています。

当然、A社のほうが投下資本を有効に活用していることがわかりますね。

それでは、回転率を上げていくにはどうすればよいのでしょうか。

投下した資本が一年間に何回転したかで、資本が有効に利用されているかをみるのが「総資本回転率」です。投下した資本は、商品や建物などの資産に形をかえ、これを販売や利用することにより、投入された資金に利益が加算されて回収(売上高)されています。この流れを鑑みれば、「総資本回転率」を高めるためには、貸借対照表上の流動資産や固定資産の回転率を高めればよいことになります。

「総資本回転率」の分母の総資本の額は、総資産(貸借対照表上の借方)と同じですから、売上高が一定の場合は、それぞれの資産の回転率を高め、無駄を省き、総資産を小さくすれば、「総資本回転率」は上昇することになります。

具体的には、棚卸資産在庫の圧縮、遊休固定資産の売却などで資産を減らし、その資金で借入金(他人資本)を減らすことにより、総資産を小さくすることができます。

結論として、「ROA(総資本利益率)」を上げていくためには、利益(粗利益・営業利益・経常利益)の額を上げるか、総資本を少なくすればいいのです。もう一度、御社の貸借対照表と損益計算書をご確認いただき、なにか改善策は無いか検討してみてください。

3. 【会計税務】寄附金控除

寄附金控除の概要

個人が国や地方公共団体、特定公益増進法人等に対し特定寄附金を支出した場合には、寄附金控除として、所得から控除することができます。寄附金控除額は、その年中に支出した特定寄附金の額の合計額から2,000円を差し引いた金額です。

ただし、特定寄附金の額の合計額は所得金額の40%相当額(震災関連寄附金については、80%相当額)が限度となります。

被災地支援のための義援金

今般の東日本大震災に関連した義援金等で次のものは特定寄附金に該当します。

- [1] 国又は地方公共団体に対して、直接寄附した義援金
- [2] 日本赤十字社の「東日本大震災義援金」口座へ直接寄附した義援金、新聞・放送等の報道機関に対して直接寄附した義援金で、最終的に、国又は地方公共団体に拠出されるもの
なお、その義援金等が、最終的に災害対策基本法に基づく義援金配分委員会等に対して拠出されることが募金趣意書等において明らかにされているものであるときは、国等に対する寄附金に該当することになります
- [3] 社会福祉法人中央共同募金会の「各県の被災者の生活再建のための基金」として直接寄附した義援金等
- [4] 募金団体を經由する国等に対する寄附金
- [5] 社会福祉法人中央共同募金会の「地震災害におけるボランティア・NPO活動支援のための募金」(平成 23 年 3 月 15 日財務省告示第 84 号)として直接寄附した義援金等

寄附金税額控除

個人が支出した認定特定非営利活動法人及び共同募金会連合会に対して支出した震災関連寄附金のうち被災者の支援活動に必要な資金に充てられるものについて、所得控除としての寄附金控除に代えて、寄附金税額控除の適用を受けることができます。

寄附金税額控除額は、支出した寄附金の額(所得金額の 80%相当額が限度)から 2,000 円を差し引いた金額の 40%相当額です。

ただし、所得税額の 25%相当額が限度となります。

控除を受けるための手続き

寄附金控除の適用を受けるためには、寄附金控除に関する事項を記載した確定申告書に寄附したことを証する書類などを添付して税務署に提出するか、申告書提出の際に提示することが必要です。

寄附したことを証する書類としては、次のようなものがあります。

- [1] 県災害対策本部や義援金配分委員会等が発行する受領証
- [2] 日本赤十字社等が発行する受領証又は募金団体の預り証
- [3] 郵便振替で支払った場合の半券(受領証)(その振込口座が義援金の受付専用口座である場合に限りません)
- [4] 銀行振込みで支払った場合の振込票の控(その振込口座が義援金の受付専用口座である場合に限りません)

4.【ヒント・ヒント】 創業資金

百年ほど前のこと。常盤商会という会社は、世界有数の保険会社の東洋総代店で、国内シェアは 60%。それを基盤に輸出入業務に進出していた。そこに社長の遠縁にあたる山下という社員がいた。

ある年、会社に莫大な利益をもたらし、社長賞を貰うことになった。山下はかねがね日本の顕微鏡が外国製品に遠く及ばないことを知って、日本医学発展のために外国製品に劣らない国産顕微鏡をつくりたいと思っていた。

そこで、大胆にも社長賞に創業資金を所望した。

独立も了承された。山下も大物なら、社長も大物です。

1919 年高千穂製作所が設立された。今のオリンパスです。

村橋勝子著「カイシャ意外史」日本経済新聞出版社

5. 【税務メモ】8月の税務メモ

国税	7月分源泉所得税の納付（特例適用者を除く）（8月10日）
	6月決算法人の確定申告（8月31日）
	12月決算法人の中間（予定）申告（8月31日）
	個人事業者の消費税中間申告（8月31日）
地方税	7月分個人住民税特別徴収分の納付（8月10日）
	6月決算法人の確定申告（8月31日）
	12月決算法人の中間（予定）申告（8月31日）
	個人事業税の第1期分納付（8月31日）
	個人住民税の普通徴収第2期分納付（8月31日）
	個人事業者の消費税中間申告（8月31日）

6. 【お役立ち情報】経営体力診断のご提案

以下のご提案内容のうち、一つを無料にてご提案いたします！

<ご提案内容>

1. 経営体力診断

企業を人間の身体に見立てて、御社の過去の実績から分析・測定し、「経営体力」の総合評価をみるとともに、現在の重点課題を明らかにします。

2. マネージメント・パワー（社長ご自身の経営行動診断）

社長様へのアンケート回答にもとづき、ご自身の経営姿勢(思考と行動)の現状診断を行います。

7. 【セミナー情報】8月開催セミナーのご案内

(1) 2店舗目の出店を成功させるためのポイント解説セミナー <美容室限定>

8月は2店舗目の出店を考える美容室オーナー向けに成功事例を中心に出店のポイントを解説させていただきます。今回もアークフィール株式会社と共催で開催します。

【セミナー要項】

日時:2011年8月23日(火) 14:00~17:00

会場:京橋プラザ 洋室4号室(東京都中央区銀座1丁目25-3)

参加費用:3,000円

募集定員:10名 応募多数の場合は先着順とさせていただきます

(2) 法人成のメリット・デメリット

7月も開催いたしましたが、大変好評をいただきましたので、8月も同様の内容で開催することにいたしました。個人事業主から法人成(個人事業者が法人を設立すること)をすることにより、確実に節税できる方法があります。

そうは言っても、「法人成をするにはどうすればいいの?」「どんなメリットがあるの?」等、疑問はたくさんあるけど誰に聞けばいいのかわからない方、ぜひ一緒に勉強しましょう!

【セミナー要項】

日時:2011年8月30日(火) 午後2:00~3:30 終了後個別相談会

会場:京橋プラザ 洋室3号室(東京都中央区銀座1丁目25-3)

参加費用:無料

募集人数:10名 応募多数の場合は先着順とさせていただきます

上記2つのセミナーの詳細は下記のホームページをご覧ください。

<http://www.suguro-lead.com/mail/topics.html>

このメールマガジンは、須黒税務会計事務所及び株式会社リードコンサルトを通して、

お客様からのご紹介によりお届けさせていただいております。

万一送信を希望されない場合、末尾のメールアドレス宛てに送信中止の手続きをお願いいたします。

このメールに他のウェブサイトへのリンクが含まれている場合にも、
須黒税務会計事務所及び株式会社リードコンサルトはリンク先のページについて一切責任を負
いかねます。

////////////////////

須黒税務会計事務所

株式会社リードコンサルト

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-14-16

銀座アピタシオン 701・1004

TEL : 03-3542-9755 FAX : 03-3546-1788

E-MAIL : suguro-kaikei@sweet.ocn.ne.jp

URL : <http://www.suguro-tax.jp>

URL : <http://www.suguro-lead.com>

////////////////////